ESBK-7052 のインストール方法

- 1 . ES-7 付属の「Windows NT Workstation Version4.0」CDROM ディスクを ES-7 の CDROM ドライブに入れます。
- タスクバーの「スタートボタン」をクリックし、「設定」をポイントして
 「コントロールパネル」をクリックします。



3.「コントロールパネル」ウィンドウが開きます。



4.「コントロールパネル」ウィンドウの「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。



5.以下の画面が表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックして下さい。



6. しばらくお待ち頂くと、以下の画面が表示されますので、「次へ(N)」ボタンを クリックして下さい。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	このコンビュータをネットワークに参加させる方法を指定してください。
	こので、「シャトワーク」ご接続(WD) コンビュータは、ISDN アタブ やまた」はネットワーク アタブ やっとって ネットワーク」ご接続します。
	ジャン・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7.以下の画面が表示されますので、「検索開始(T)」ボタンをクリックして下さい。

ネットワーク セットアップ [*] ウィザ [、] ート [*]	
	【検索開始】をワリックするとネットリーク アタブタレン検索を開始します。 検索開始(D
	ネットワーク アダプタ(<u>A</u>):
	一覧から選択(S)
	(〈 戻る(四) 次へ(① 〉 キャンセル

8.以下の画面が表示されますので、ネットワークアダプタ(A)欄に
 「3Com Etherlink III ISA /PCMCIA Adapter (検出)が表示されている事を

確認し、「次へ(N)」ボタンをクリックして下さい。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	[次を検索]をクリックすると、別のネットワーク アタブタを検索します。
	☑■黟3Com Etherlink III ISA/PCMCIA Adapter (検出)
	一覧から選択(<u>S</u>)
	< 戻る(<u>B</u>) (<u>大へ(N</u>)> キャンセル

9.以下の画面で「ネットワークプロトコル(P)」欄の「NetBEUI プロトコル」チェック ボックスのみをチェックして、「次へ(N)>」ボタンをクリックして下さい。

プロトコルとは、ネットワークで接続されたパソコン同士が通信する為の決められた通 信手順の事です。

双方とも同じプロトコルでなければ、パソコン同士が通信する事はできません。

Windows NT では、このプロトコルに「TCP/IP」「NW Link IPX/SPX 互換トランスポート」「Net BEUI」の3つが選べます。

TCP/IP: インターネット標準プロトコル

IPX/SPX: ノベル社の Net ware で使われるプロトコル

Net BEUI: 主にマイクロソフト社製品で使われるプロトコル

ここで設定した Net BEUI は、面倒な設定がいらないので、小規模なネットワークに適しています。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	ネットワークで使用するネットワーク ブロトコルを選択してください。不明な場合 」は、システム管理者に相談してください。
	ネットワーク プロトコル(<u>P</u>): □ ┇ TCP/IP プロトコル □ ┇ NWLink IPX/SPX 互換トランスホ [*] ート ✓ ┇ NetBEUI プロトコル
	<u>一覧から選択(s)</u> < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

10.以下の画面で4項目にチェックが入っている事を確認し、「次へ(N)>」を クリックして下さい。

次の一覧には、システムによってインストールされるサービスが示されています。 [一覧から選択]をクリックすると、この一覧に追加できます。
ネットワーク サービス(E): 「 <mark>■ RPC 構成</mark> 「 <u>■</u> NetBIOS インターフェイス 「 <u>■</u> ワークステーション 「 <u>■</u> サーハ ^s ー
<u>一覧から選択(S)</u>

11.以下の画面はそのまま「次へ(N)>」で進めて下さい。

選択されたネットワークコンホペーネントとシステムに必要なネットワークコンホペーネントを インストールします。
それぞれのコンボーネントを正しくインストールするために、必要に応じて ダイアロヴが表示されます。
[ン欠へ] をクリックすると選択されたコンポーネントをインストールします。 選択を変更するにコよ [戻る] をクリックしてください。

12.以下の画面にて入力を行ないます。

「A:¥」の「A」は CDROM を読んでいるドライブを入力します。 (通常は D となりますが、MO ドライブ等が入っている場合は E となりますので、 マイコンピューターを開き、ドライブを読んでいる場所を確認して下さい。) 「¥」マークの後ろに「i386」と言うファイル名を入れます。

Windows N	T ቲットアップ	×
f	しくつかの Windows NT ファイルをユビーする必要があります。 セットアッブユは、次の場所でファイルを検索します。lまかの場所を検 索させたしい場合は、新ししい場所を入力し、[続行] をクリックしてくだ さい。	続行 キャンセル
	A.¥	

例:以下はドライブがDの場合。「D:¥i386」と入力します。

Windows N	г ቲቃኑፖቃን*	×
æ	しくつかの Windows NT ファイルを北℃する必要があります。 セットアッブユは、次の場所でファイルを検索します。ほかの場所を検 索させたい場合は、新しい場所を入力し、[続行] を夘ックしてくだ さい。	続行 キャンセル
	D:¥i386	

13.以下の画面で「I/O ポートアドレス(P)」欄に「0x300」、「割り込み番号(I)」欄 に「10」に表示されている事を確認してから、「トランシーバの種類(T)」欄の ドロップダウンリストから使用するネットワークを選択し、「続行」ボタンを クリックして下さい。

注意:以下は例ですので、「トランシーバの種類」は使用するネットワークに よって異なります。

om Etherlink III ፖጶንፇ办]−ト° セットアッフ°		
I/O ホ [*] ート アドレス(<u>P</u>):	0×300	•	〔〔〔〔〔〕〔〕〔〕〕
割り込み番号(1):	10	-	キャンセル
トランシーバの種類①	10 Base T	-	ヘルフ*(円)

14.以下の画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックして進めて下さい。

セットアッフ* >	<i>k</i> ッセージ
⚠	現在使用されているネットワーク カードのバラメータが正しいかどうか確認できません。使用上の問題やシステム障害の原 因となる可能性があります。これらのバラメータを使用しますか?
	<u>ОК</u> <u>++)75/.</u>

15.インストールが始まり、しばらくお待ち頂くと以下の画面が表示されますので、 「次へ(N)」ボタンをクリックして下さい。

ネットワーク セットアッフ [*] ウィザ [*] ート [*]	ここでは、ネットワーク 情報を見つける順 バインドの表示(S): III	のハイソトを無効に 序を変えることが「 すべ インターフェイス マン	したり、このコンビュー できます。 てのサービス	-タがネットワーク上で
	有効E)	無効(<u>D</u>)		<u> </u>
		< 戻る(風)	[次へ№>]	キャンセル

16.以下の画面も「次へ(N)」をクリックして進めて下さい。



17.以下の画面にて「ワークグループ」又は「ドメイン」の名前を入力し、 「次へ(N)>」ボタンをクリックして下さい。 「ワークグループ」又は「ドメイン」名はネットワーク管理者に お問い合わせ下さい。

	が名前を入力してくだき する名前がわからない	い。とちらを選択すればよいか、あるいは入力 場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
])/L°1-外名(<u>C</u>):	ES-7
No.	- ン太のメンハー	WORKGROUP
	С КИ/УД):	
	🔲 コンビュータ アカウント(刀(作成(<u>B</u>)

18.以下の画面にて「完了」ボタンをクリックして下さい。



19.以下の画面にて、「Windows NT Workstation Version 4.0」CDROM デスクを 取り出し、「はい(Y)」ボタンをクリックして下さい。

ネットワーク話	定の変更	2
⚠	新しい設定を有効にするには、コンビュータを再起動する必要があります。 今すぐ'コンビュータを再起動しますか?	
	THIM LIVIN	

ES-7 のシステムがシャットダウンされた後、再び起動され、ESBK-7052 基盤 が使用できるようになります。